



令和 6 年度
とやま県産材
建築物コンクール

令和6年度とやま県産材建築物コンクール 概要

目的



県産材の利用の促進に関し、優良な事例の施設の建築主及び設計、施工に関わった者に賞を授与するものであり、県民の県産材利用に対する意識の高揚と、県産材の需要拡大の推進を図ることを目的とする。

応募条件



- 1 令和3年10月から令和6年10月までに竣工した新築又は造改築された建築物（規模不問）
【住宅部門】主要用途が住宅（集合住宅、建売住宅を含む）
【非住宅部門】学校等施設、老人ホーム・福祉ホーム等社会福祉施設、保育園等施設、病院・診療所等施設、体育館・ホール等施設、研修・多目的交流等施設、庁舎・事務所等施設（商業建物施設含む）、保健・保養等施設、その他の施設（展示用住宅、工場建物施設等）
- 2 県産材を使用していること
- 3 富山県内で建設されたもの
- 4 建築確認・完了検査等の手続きが必要なものについては、その手続きが済んでいること
- 5 応募について、建築主及び設計、施工に関わった者の同意を得ていること

審査方法



住宅部門・非住宅部門ごとに審査し、最優秀賞（富山県知事賞）、優秀賞及び特別賞を選定する。審査は、主に以下の視点に基づく。

- 1 建築物のデザイン
- 2 建築技術の工夫
- 3 県産材利活用の取組

令和6年度 応募作品数



住宅部門	5点
非住宅部門	6点

令和6年度 審査結果



住宅部門	最優秀賞 1点、優秀賞 2点、特別賞 1点
非住宅部門	優秀賞 2点、特別賞 2点

住宅部門

最優秀賞 石金の家	3
優秀賞 高窓のある平屋	5
優秀賞 柴野内島の家	6
特別賞 過去から未来へつなげる家	7



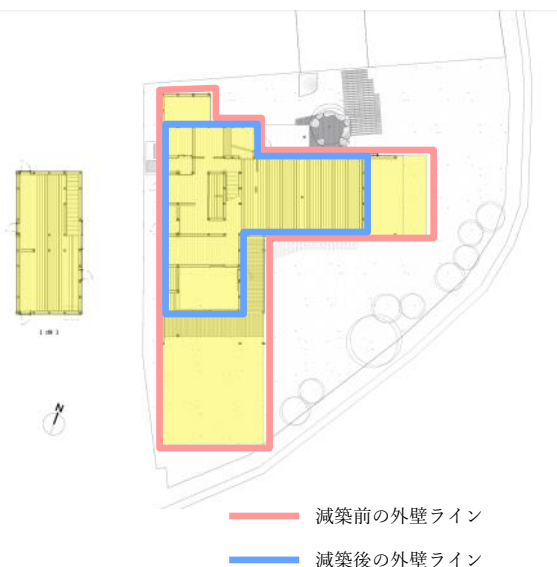
外観。減築によって生み出されたウッドデッキ（写真手前）と土間（写真右奥）。解体・減築によって建物全体の日照・通風が改善された。

最優秀賞（富山県知事賞） 石金の家

所在地 富山市
建築主 個人
設計 一級建築士事務所株式会社フラグシップ 橋泰一
施工 株式会社フラグシップ

【建築概要】

用途 住宅
構造 木造軸組 2階建
延床面積 114.0 m²
木材使用量 16.5 m³（県産材8.4 m³）
主な県産材 間柱、壁下地、建具枠、窓枠、階段、
使用箇所 天井板、フローリング、造作家具
竣工 令和3年11月



増築により敷地境界に迫っていた部分を中心に解体して切り離し減築。通風・採光・メンテナンス動線が確保できたことに加え、減築によって生まれた軒下空間を、屋根付きウッドデッキ・土間として、DIYや庭仕事、物置として利用している。L字型の両翼にあたる部分が小さくなり、揺れによるねじれが低減し、耐震改修の効果も高まった。耐震・断熱をセットで行うことにより、適切な大きさのワンルーム空間を作ることができ、プランニングの自由度も高くなっている。

富山県に移住して購入された中古住宅を、県産材で見事にリノベーションされた住宅です。築45年の既存建物を減築することにより、風通しや日当たりを改善させるとともに、減築して生まれた軒下部分を使い収納やDIYスペースを生み出しました。断熱・耐震改修された内部は県産材の無垢のフローリングが敷かれ、移住して飼った猫の爪痕も床に馴染んでいました。大規模なリノベーションながらもコストが抑えられており、人口減少社会で建築住宅着工戸数の減少は避けられない中、リノベーションをして住まいを新しく作る際の一つのモデルケースとして、高く評価しました。



リビングダイニングキッチン。県産スギのフローリングと、同じく県産スギの羽目板の天井で、オープンな空間に仕上げている。



外見は減築前の形を残しつつ、耐震上の観点より瓦から葺き替えたガルバリウム鋼板葺きの屋根と、県産スギの下見板張りによって平屋部分の水平ラインが際立つデザインに。



前ページ上部の写真と同一アングルの減築解体時の様子。この後、構造スケルトンの状態から耐震改修を行っている。



解体後、土間コンクリートの打設、基礎の新設、土台の交換、柱の新設・交換等が終了した際に室内より東面を見る。間柱、窓台・窓まぐさは県産スギを使用。



室内の多くは県産スギのフローリングとなっているが、L字型の西側奥には畳敷きとした客間兼茶室を配置した。



県産スギ板で囲まれ、高窓から光が差し込むリビング。造り付けの造作家具も30mm厚の県産スギを使って造られている。

優秀賞

高窓のある平屋



上／外観
中／県産スギに囲まれたカーポートスペース
下／県産スギをスノコ材に用いたスレエン

所在地 富山市
建築主 個人
設計 荒井好一郎建築設計室 荒井好一郎
施工 分離発注工事
(代表施工者 ヤマシタ建築大工)

[建築概要]

用途 住宅
構造 木造軸組工法 平屋建
延床面積 83.95 m²
木材使用量 28.0 m³ (県産材 10.6 m³)
主な県産材 構造材 (梁、桁)、造作材 (窓、建具枠、羽目板、家具板)、下地材 (広小舞、淀、破風等)
竣工 令和6年2月

梨農家である施主が終の棲家として建てた、農作業とデザインとを両立した造りの住宅です。作業時の軽トラックでの敷地の出入りのために、梁を持ち出して作られた柱のないカーポートスペースは、外材と比べて強度が不足しがちな県産材の持ち出し梁を1本ずつ強度測定することで実現し、玄関廻りが県産材に包まれた空間となっています。飼育猫のひっかき対策として壁面に県産材を使用しており、高窓からの光が柔らかく差し込む内観となっています。



白漆喰で仕上げた玄関廻りを除く外壁全面が、無塗装の県産スギの下見板張りとなっている。経年変化による味わいも楽しみの1つ。

優秀賞

柴野内島の家

所在地 高岡市
建築主 個人
設計 一級建築士事務所株式会社フラグシップ 橋泰一
施工 株式会社フラグシップ

[建築概要]

用途 住宅
構造 木造軸組工法 2階建
延床面積 102.26 m²
木材使用量 24.9 m³ (県産材18.5 m³)
主な県産材 外壁、間柱、壁下地、建具枠、窓枠、階段、
使用箇所 天井板、フローリング、造作家具
竣工 令和4年6月



上／リビングダイニング。天井羽目板県産スギを使用
 中／下見板張りは実加工のない板を千鳥で張り上げ
 下／左下格子内の床下エアコン暖房により、床暖房の
 ような15mm厚の県産スギフローリングを実現

外壁の全面を無塗装の県産材下見板張りとして、木材の経年変化を楽しむことのできる住宅です。全面を木としながらも玄関廻りに白漆喰を組み合わせることでデザインのバランスもとれた造りとしており、内部も床、天井に県産材を多用しながらもスッキリとした内観となっています。ルームエアコンの吹き出し口を床下に向けて設置した床下エアコン暖房を採用することで、県産材のフローリングがほのかに暖かい、過ごしやすい空間となっています。



実家の山の木に囲まれた家にしたいという施主の希望により、構造体の梁や造作の棚など、全面を木に囲まれた空間となっているピアノ室。

特別賞

過去から未来へつなげる家



上／所有林から伐り出された木材
中／カラマツ丸太を中央の梁に利用した2階
屋根構造
下／リビングダイニングキッチン

所在地 魚津市
建築主 個人
設計 上部 泰央
施工 肥塚建築

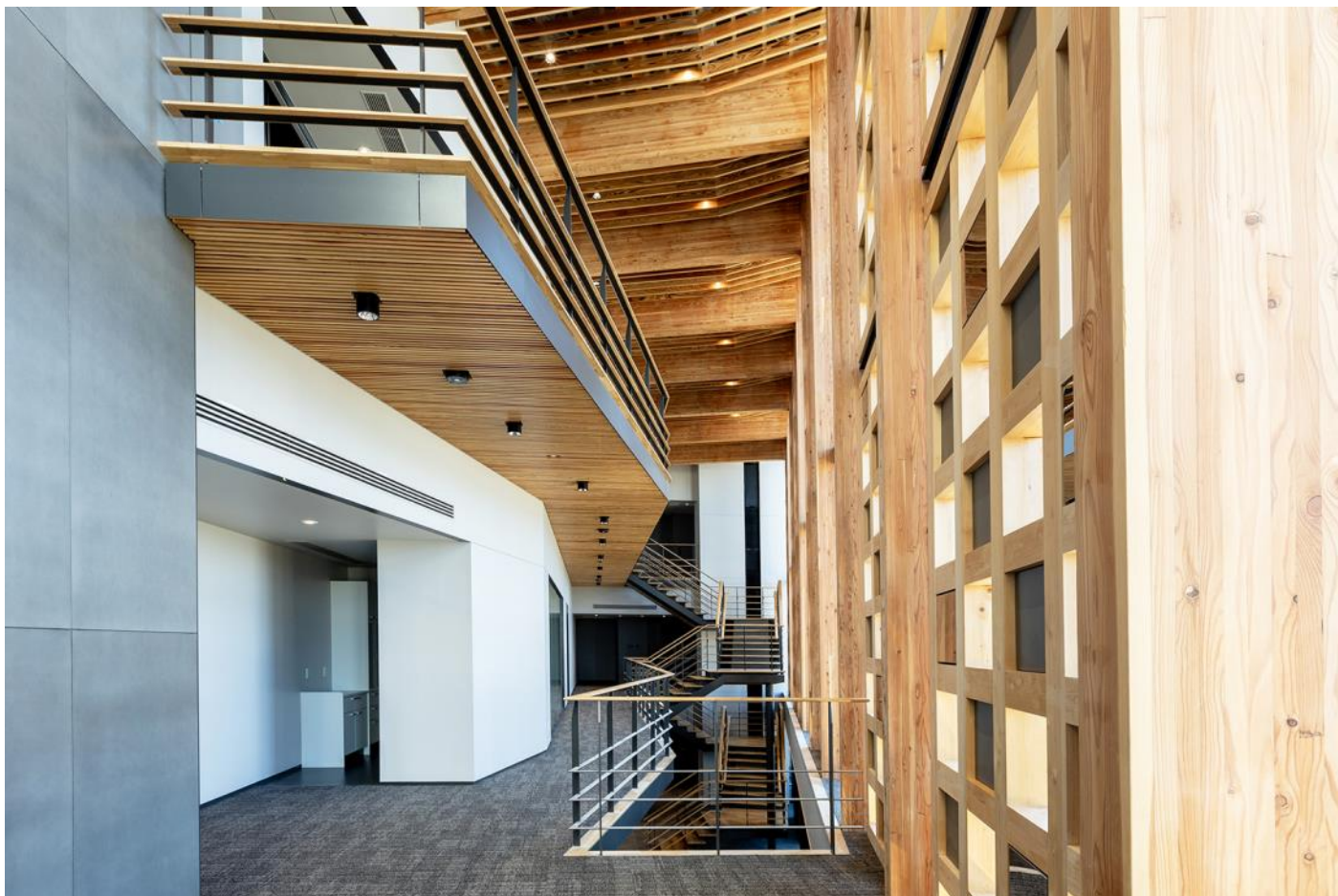
[建築概要]

用途 住宅
構造 木造軸組工法 2階建
延床面積 227.07 m²
木材使用量 62.0 m³ (県産材 44.0 m³)
主な県産材 構造材 (柱、梁、桁)、造作材 (天井、壁、腰壁)、下地材 (間柱、貫、胴縁、垂木等)
竣工 令和6年6月

施主の父や祖父が植えたスギやカラマツをふんだんに使って建てられた住宅です。世代を超えて丁寧に育てられてきた木材を、地元の製材所で挽き、昔ながらの熟練の職人により手刻みで加工し自宅に使う。「伐って、使って、植えて、育てる」森林資源の循環利用の好事例です。

非住宅部門

優 秀 賞	タカノグループ本社研修センター	9
優 秀 賞	vegeboat	10
特 別 賞	金森産業株式会社	11
特 別 賞	だい	12



1・2階ホールから吹き抜け空間を見上げると、天井仕上げの県産材ルーバーが広がっている。

優秀賞

タカノグループ 本社研修センター

所在地	富山市西中野町
建築主	タカノ興発株式会社 代表取締役社長 高野 二郎
設計	株式会社三四五建築研究所
施工	タカノ建設株式会社 代表取締役社長 高野 二郎

[建築概要]

用途	事務所
構造	鉄骨造・木造片側ラーメン構造 3階建
延床面積	1,426.8㎡
木材使用量	34.3 ㎡（県産材 6.2 ㎡）
主な県産材	天井格子張り、天井ルーバー、幕板・壁出隅コーナ一部、壁・天井羽目板
使用箇所	
竣工	令和5年11月



上／国道41号線に面した外観から木製格子が見える
中／県産スギで囲まれた温かみのあるエントランスポーチ
下／ポーチからホールへと県産スギの空間が続く

国道41号線に面したガラスのファサードの奥に木製格子が映し出される、鉄骨造の事務所ゾーンと木造で支えるアトリウムで構成されたハイブリッド構造の建造物です。創業100年の節目に自社の木造技術を活用して作りたいとの想いで作られており、県産材が壁面、天井にふんだんに使われたエントランスから入る3層吹き抜けのホールは木材を感じられる空間となっています。非住宅、中大規模の建築物の木造化の流れの中で、これからの事務所の1つのあり方の一例として評価しました。



深めの軒が県産スギの外壁を守るとともに、軒下に屋外での飲食スペースを作っている。

優秀賞

ベジボート

vegeboat

所在地 中新川郡舟橋村東芦原
建築主 常願寺川公園スポーツクラブ 代表理事 安田量
設計 株式会社ナカサイアーキテクト
 代表取締役 中斉拓也
施工 新栄建設株式会社 代表取締役 高平公輔

【建築概要】

用途 カフェ・物販（青果物）
構造 木造軸組工法 平屋建
延床面積 247.97 m²
木材使用量 44.9 m³（県産材 2.6 m³）
主な県産材 外部壁板、内部壁板、テーブル、椅子
使用箇所
竣工 令和4年6月



上／外観
 中／内観 テーブル、椅子はすべて県産スギで作られている
 下／カフェからサッカーコートを見る

両面にサッカーコート等の計画がある中、双方のサッカーコートを繋ぐ設計となっており、休憩・物販施設で販売されている商品は地産地消が心掛けられた非常に親しみやすい施設です。ダイナミックな屋根の形や、木を直接感じられる使い方に設計者の工夫が見られます。身体に近い部分の仕上げに県産材が多用されており、外壁や内壁の他、地元の木工作家による机や椅子も全て県産材で製作されています。



エントランス奥に見える打合せスペースは、県産スギが緩やかにカーブして配置された柔らかな印象の空間となっている。

特別賞

金森産業株式会社



上／入口から見た内観
下／φ30のシリンダー状に加工された県産スギと
間接照明が来客を包み込む

所在地	高岡市昭和町
建築主	金森産業株式会社
設計	株式会社スタジオシュワリー級建築士事務所 代表取締役 種昂 哲
施工	株式会社トミソー 代表取締役社長 木村 嘉秀

[建築概要]

用途	事務所
構造	鉄骨造 3階建
延床面積	2053.0 m ²
木材使用量	5.7m ³ (県産材 5.4 m ³)
主な県産材	木ルーバー
使用箇所	
竣工	令和4年2月

小規模ながらも非常に繊細な設計がされており、県産材を丸く円柱状に削って作りこまれた壁面は、製作に当たった家具職人の方の技術が光っています。木造ではなく、県産材使用量も小規模ですが、大規模な新築、増改築までは出来ない中でも、内装の木質化を進めていく上でヒントとなる取組として評価しました。



近代建築が建ち並ぶ富山市の街中に、県産スギで作られた木格子が木の温もりを与える。

特別賞 だい

所在地	富山市大手町
建築主	株式会社 だい 代表取締役 村井 大輔
設計	合同会社 dot studio 一級建築士事務所 代表社員 沼 俊之
施工	株式会社 楓雅 代表取締役 土田 宗義

[建築概要]

用途	飲食店
構造	RC造 2階建
延床面積	263.78 m ²
木材使用量	1.8m ³ (県産材1.8 m ³)
主な県産材	外壁木格子、下地
使用箇所	
竣工	令和5年7月



上／木格子は開閉可能な構造で昼の姿と夜の姿の2面性を創り出している
中／木格子を開いた様子
下／正面ののれんをくぐると木格子の裏面が間接照明に照らされ、食への期待感をいざなう

富山市の街中に訪れた方の目に入る県産材を使った木格子は開閉可能となっており、昼の顔と夜の顔を使い分け街並みとの関係性を調整できるようにされています。外部空間に拡がる大きな建具としての県産材の新たな使い方の一例であり、木造ではなく、県産材使用量も小規模ですが、大規模な新築、増改築までは出来ない場合の外装木質化として評価しました。

令和元年度受賞作品 (応募数：住宅10点、非住宅6点)

住宅部門



最優秀賞

住吉のいえ

設計 計画創造 ビュア建築士事務所
施工 有限会社ビュア・ハウジング



優秀賞

T邸

設計 株式会社WARMTH坂口工務店
施工 株式会社WARMTH坂口工務店



優秀賞

太郎丸の家

設計 一級建築士事務所株式会社フラグシップ
施工 株式会社フラグシップ



特別賞

H邸

設計 宮内 彰
施工 有限会社宮内工務店

非住宅部門



優秀賞

滑川市児童館

建築主 滑川市
設計 株式会社押田建築設計事務所
施工 林建設株式会社



優秀賞

能作 新社屋・新工場

建築主 株式会社 能作
設計 広谷純弘+石田有作/
アーキヴィジョン広谷スタジオ
施工 塩谷建設株式会社



優秀賞

魚津市西布施地域活性化センター

建築主 魚津市
設計 魚津市産業建設部都市計画課
施工 株式会社関口組

令和2年度受賞作品 (応募数：住宅8点、非住宅11点)

住宅部門



最優秀賞

インナーパティオのある家

設計 荒井 好一郎
施工 分離発注工事
(代表施工者 有機建築 左吉)



優秀賞

つなぐ家

設計 株式会社WARMTH坂口工務店 坂口智志
施工 株式会社WARMTH坂口工務店



優秀賞

中島のいえ

設計 富田 愛子
施工 五十嵐建設株式会社



特別賞

古城寺の家

設計 建築設計室ラフォーム 中 やよい
施工 有限会社 田中組

非住宅部門



最優秀賞

魚津市立星の杜小学校

建築主 魚津市
設計 東畑・鈴木設計共同体
株式会社 東畑建築事務所 久保 久志
株式会社 鈴木一級建築士事務所 江端 雄也
施工 山形建鐵・東城・朝野工業JV、千田建設



優秀賞

音沢交流センター

建築主 黒部市
設計 株式会社 小倉建築設計事務所
施工 株式会社 音沢土建



特別賞

ECOYA (エコヤ)

建築主 エコウッド富山 株式会社
設計 水野建築研究所 水野敦 水野桂子
施工 株式会社長岡建築



特別賞

チューモク株式会社プレカット事業部

木造作業倉庫

建築主 チューモク株式会社
設計 チューモク株式会社 一級建築士事務所
上田 未樹
施工 チューモク株式会社 建築事業部

令和3年度受賞作品 (応募数：住宅10点、非住宅4点)

住宅部門



優秀賞
松原のいえ
設計 杉原 賢磁
施工 株式会社すぎはら建築工房



優秀賞
ななめ壁の家
設計 水野建築研究所 水野敦・水野桂子
施工 株式会社長岡建築



優秀賞
木なネコhouse
設計 株式会社 WARMTH坂口工務店 坂口智志
施工 株式会社 WARMTH坂口工務店



特別賞
多層の家
設計 荒井 好一郎
施工 分離発注工事
(代表施工者 有機建築 左吉)

非住宅部門



最優秀賞
富山県立大学 学生会館
建築主 公立大学法人 富山県立大学
設計 富山県立大学新棟新築工事
三四五・福見設計共同体
施工 塩谷建設・高田建設
富山県立大学学生会館新築工事共同企業体



優秀賞
ウッドリンク株式会社 富山店事務所
建築主 ウッドリンク株式会社
設計 米田建築設計室
施工 寺崎工業株式会社

令和4年度受賞作品 (応募数：住宅3点、非住宅3点)

住宅部門



最優秀賞
蓮町一丁目のいえ
設計 計画創造 ビュア建築士事務所
施工 有限会社ビュア・ハウジング



優秀賞
涼風の家
設計 株式会社 WARMTH坂口工務店
施工 株式会社 WARMTH坂口工務店



優秀賞
よこながの家
設計 株式会社鈴木一級建築士事務所
施工 第一工業株式会社

非住宅部門



最優秀賞
パッシブタウン第4街区 たんぽぽ保育園
建築主 YKK不動産株式会社
設計 株式会社田口知子建築設計事務所
施工 株式会社平野工務店



特別賞
たかのす認定こども園
建築主 社会福祉法人となみ中央福祉会
設計 株式会社創建築事務所
施工 砺波工業株式会社



特別賞
福島山来迎寺 観音納骨堂
建築主 福島山来迎寺
設計 安川 省司
施工 有限会社ビュア・ハウジング



〔主催〕 富山県
〔委託〕 富山県木材組合連合会

令和7年3月発行

発行／富山県 農林水産部 森林政策課